



犬・笑・暮だより vol.78

良いうんち？ 悪いうんち？



みなさんは、ワンちゃんやネコちゃんのうんちをきちんと毎日チェックしていますか？ 「臭いからすぐに捨てちゃう！」「あんまりよく見たことがない」という飼い主さんは多いかもしれません。でも、うんちはとっても大切な健康のパロメーターです。体調が良ければ良いうんちが、体調が悪ければ悪いうんちが排泄され、ワンちゃん・ネコちゃんの体調に大きく関係しているのです。今回のコラムでは、「良いうんちの見分け方」や、「いつもと違ったうんちが出た場合に考えられる原因」についてご紹介したいと思います。

良いうんちとは？

- ① 細長い形をしており、コロンとしていくつかにまとまっています。
- ② ある程度の水分を含んでいて、少しツヤがあるのが理想的です。
- ③ 色は濃い目の黄土色が基本的ですが、フードによって多少異なることがあります。
- ④ つかんでもくずれずに拾い上げられるくらいの固さが理想的です。



いつものうんちと違う場合に考えられる原因

<いつもよりも臭い>

いつもとは違うものを食べたり、おやつやフードの食べ過ぎによって消化不良になり、未消化の食べ物がうんちに混ざっていると、臭くなることがあります。また、穀物や油分が多いものを食べた時も臭くなります。

<いつもより柔らかい>

腸の中に細菌やウイルスが異常に繁殖してしまっているか、感染症や中毒を起こしている可能性があります。また、水分の取り過ぎや腐ったものを食べた時、脂肪分の多いものを食べ過ぎたり、急に新しいフードに切り替えることによってアレルギー性の腸炎を起こしている場合もあります。さらに、ストレスなど精神的な要因からウンチがやわらかくなることもあります。

<いつもより固い>

お肉類をたくさん食べていたり、フードの量が少なかったり、カルシウムを多く摂っている場合などに、うんちが固くなる場合があります。また、消化機能に合わないフードを食べている場合にも、固くて量が少ないうんちになることがあります。

<いつもとうんちの色が違う>

- ◆黄色や緑がかかった色：小腸で十分な消化吸収が行われておらず、急スピードで通過が起きている状態が考えられます。
- ◆黒い：小腸内で出血が起きているサインであると考えられます。
- ◆ペースト状でうすい色：正常なうんちの色合いを付ける胆汁が不足しており、肝臓が原因で起きている可能性があります。
- ◆白っぽい・灰色：すい臓の機能が低下している時や、カルシウムなどのサプリメントの過剰摂取が原因となっていると考えられます。

<うんちに血が混じっている>

消化器系のどこかで出血が起きているサインです。鮮やかな赤い色の血が混じっている場合は、うんちが出る直前にある大腸からの出血であると考えられます。また、黒っぽい血の場合には、小腸や胃での出血が起きていることを示しています。うんちに血が混じっている状態が続くと、さらに状態が悪くなり、貧血も進行する恐れがあります。出血が続く場合には、早期に動物病院に診療に行きましょう。

<うんちに膜がかかっている>

うんちにかかっている膜は、いわゆる腸の粘膜のようなものです。柔らかいウンチが続くと、普段よりも腸が働きすぎてしまうために、腸粘膜が剥がれた状態になり、そのまま腸炎が起る可能性があります。また、ガムなどをたくさん食べた場合にも、膜のかかったうんちをする場合があります。

<うんちに異物が混ざっている>

何か異物を食べてしまった際、消化できない場合にはうんちに混ざって出てきます。また、お腹の中に寄生虫がいる場合には、白い米粒のようなものや、細長い寄生虫がうんちに混ざって一緒に出てくる場合があります。

このように、うんちはその日のペットの健康状態や、毎日のフードがちゃんとそのコに合っているかどうかなど、いろいろなことを教えてくれます。うんちの状態をチェックすることで、ちょっとした体調の変化にも気づくことができるのです。ワンちゃん・ネコちゃんの健康のためにも、飼い主さんがうんちとしっかり向き合ってみることが大切



愛犬に関するお住まい・お庭のお悩みは **庭遊館** にお気軽にご相談下さい



携帯サイトはコチラ!!

庭園工事・外構工事・管理・設計施工

株式会社 庭遊館

〒504-0945 各務原市那加日新町6-65

TEL 058-216-3110

FAX 058-216-3113

<http://www.teiyukan.jp>

